

私たちの町の文化財

池のほとりの不思議

■第8話 閑話 ～ちょっぴり宣伝～

みなさん、肥後銀行本店(中央区練兵町)内の里山ギャラリーで開催中の「肥後の山岳信仰 阿蘇山と池辺寺」展はご存知ですか。熊本のシンボル阿蘇山と、池上町の池辺寺跡が「山岳信仰」というテーマで並んで紹介されるなんて!! これもひとえに、池辺寺跡とその宝物を大事に語り継ぎ、守ってこられた池辺寺跡財宝管理委員会や地元の方々のおかげです。この「阿蘇山と池辺寺」展は9月1日までの開催です。展示にあわせて現地も見学してみたいけど、場所もよくわからないし、ただ見ても・・・といった方に朗報です。池辺寺跡(百塚地区)は平成27年3月に整備が完了し、多くの解説板が設置されています。また、リーフレットやウォーキングマップなども作成し、各所で無料配布しています。

さらにさらに、地元有志の方々による池辺寺跡ボランティアガイドも実施しています。ただ見るだけではわからない、池辺寺跡の深い話など、ガイドの方がわかりやすく説明してくれます。リーフレット・マップや、ガイド申し込みなどは、熊本市文化振興課埋蔵文化財調査室(096-328-2740)までお問い合わせ下さい。

熊本市役所のホームページでは国指定史跡「池辺寺跡へ行こう」を掲載しています。お出かけの際にはぜひご参考に。なお過去7年分の「みにくま」で紹介してきたこのコーナーも熊本市ホームページで掲載しています。見逃した!という方もぜひごらん下さい。

(熊本市文化振興課 師富 国博)

◆整備された池辺寺跡
(百塚地区)

